



# 三菱ガス化学ネクスト

2026年7月1日

三菱ガス化学ネクスト株式会社

ユピカ BU ユピカ営業部

## 天然ガス生産過程で発生する産業廃棄物（汚泥）を活用した試験研究の実施について ENEOS Xplora 株式会社と連携しアップサイクルに向けた取り組みを開始

当社は、ENEOS Xplora 株式会社より、同社中条事業所（新潟県胎内市）における天然ガス生産過程で発生する汚泥の提供を受け、当該汚泥を材料の一部として活用する試験研究を開始しましたので、お知らせいたします。

本試験研究では、当社が有する樹脂製品技術を活用し、提供を受けた汚泥を、建材や家具などの造形品へとアップサイクルするための材料の一部として利用可能かどうかを検証します。

ENEOS Xplora 株式会社中条事業所においては、天然ガスの生産活動に伴い汚泥が継続的に発生しており、これまでは産業廃棄物として適正に処理されてきました。一方で、廃棄物の削減および有効活用の観点から、新たな資源利用の可能性が課題となっていました。本試験研究は、従来廃棄物として扱われてきた汚泥に付加価値を与え、新たな資源として活用する可能性を明らかにすることを目的としています。

本取り組みは、産官学の多様なパートナーとの連携を通じて新たな事業の創出を目指す拠点「中条共創の森オープンイノベーションラボ（Nakajo Open-innovation Lab：NOiL）」の取り組みの一環として実施されるものです。

当社は、機能性材料および樹脂技術を通じて、資源循環の高度化と環境負荷低減に貢献することを重要な使命と捉えています。本取り組みを通じて得られる知見を活かし、今後も循環型社会の実現に向けた技術開発および事業創出を推進してまいります。

### 試験研究概要

- ・試験研究実施者：三菱ガス化学ネクスト株式会社
- ・使用材料・提供者：無機汚泥（ENEOS Xplora 株式会社）
- ・試験目的：不飽和ポリエステル樹脂を主体とする熱硬化性プラスチック材料の一部としての適用可能性の検証
- ・試験研究期間：2026年9月末まで（予定）